

市自連ニュース

令和3年10月25日(第27号)

発行：座間市自治会総連合会

発行責任者：湯浅 一弘

〒252-0021

座間市緑ヶ丘 1-1-1 ふれあい会館 2階

電話/FAX：046-252-8751

URL <http://shijiren-zama.com/>

Eメール shijiren-zama@nifty.com

回
覧



コロナ禍の中での自治会活動について

座間市自治会総連合会

なかなか収まらないコロナ禍の中で、自治会の皆様には活動がままならず、腐心されていることと推察いたします。一方で、こんな状況だからこそ、絆が弱まらないようにしておくことが重要とも思います。

変異株の出現はあるものの、昨年からの経験やさまざまな研究により、新型コロナに対する知見が増えていることも事実です。自治会や地区自連の活動にあたっては、この知見を最大限に活かして活動することが肝要と考えています。改めて、三密（密集・密接・密閉）を回避し、マスク着用・消毒・これまで以上の換気を徹底し、同時に集まる人数を制限するなどしてリスクを抑えて活動することで、絆を維持していきましょう。

今号では、新型コロナ感染症対策に気を配りながら活動している地域の行事をご紹介します。

広野台第二自治会 新型コロナワクチン接種予約の相談とお手伝い

対象者：広野台地区の高齢者のみなさま

相談所開設の経緯：高齢者対象にワクチン接種予約が始まっているなかで、高齢の方の中には、予約の電話がつかない、LINEでの予約の仕方が分からない等、お困りの方がおられ、地域でできることを自治会や関係団体で相談しました。

相談の対応者：広野台第二自治会・広野台地区社協・民生委員第4地区の広野台担当

期間・時間：令和3年6月6日～6月16日・10:00～16:00

開設場所：地域の中華料理店のご厚意により、店舗の一部を間借り

対応内容：「予約の確約はできないが、お手伝いします」とお知らせしたうえで実施。予約には市が送付した接種券番号と生年月日が必要なことも予め周知。自治会員以外の方の相談にも対応しました。22名の方が来られ、みなさん電話が繋がらず困っていました。自治会と民生委員で連携し、LINEで20名の方の予約を取りました。

市の予約枠終了後は、個人の診療所を調べ、2名の方は6月12日に1回目の接種を受けることができました。

広野台第二自治会に会員登録されている、65歳以上の方は210名おられますが、その1割に当たる方のお手伝いことができました。

3回目の接種も取り沙汰されています。広野台第二自治会では、地域で活躍する民生委員さんや地区社協の方と一緒に、今後も予約のお手伝いをしていきます。



会場入口の看板

相武台地区 市民レクリエーション大会

10月の開催に当たり、実施した対策のポイント

- ・微熱など体調に違和感がある場合は、参加しない。
- ・受付で体温を測り、参加者名簿に住所、氏名、連絡先を記入し、参加者を正確に把握。
- ・実行委員の人数は必要最小限とし、フェイスシールド、ゴム手袋も着用。
- ・競技数は少なくし、パン食いレースや缶釣りレースなど、子ども達が楽しめる競技に特化。



立野台地区 どんど焼き

「疫病退散・除災招福」の思いを強く、つぎのような対策をした。

- ・事前にポスターでマスク着用を周知徹底。
- ・会場各所に消毒液を設置。
- ・当日用意した食べ物は、アルミホイルに包んだ焼き芋、みかん、袋詰め菓子に限定。帰宅後に食べるよう、逐次アナウンス。

会員の皆さんはお飾りや書初め等を持参し、お焚き上げの炎を見つめ「早く平穏な日常が戻りますように」と静かに祈願していました。



これらの記事は、市自連ホームページに掲載しています。
トップページの「自治会活動新着情報」や「市自連活動新着情報」
などから、ご覧になれます。

座間市自連

検索